

東京都がん診療連携協議会研修部会薬剤師小委員会・東京都薬剤師会・東京都病院薬剤師会
令和5年度 第2回東京都がん薬物療法協議会～三団体合同薬薬連携推進研修会～

●日時：令和5年10月28日（土）15:00～19:00 【Hybrid開催】 ※一部現地開催のみ

●会場：AP 東京八重洲 Room P+Q（7階） **事前登録締切10月21日**

〒104-0031 東京都中央区京橋1-10-7 KPP八重洲ビル7階 TEL:03-6228-8109

●対象者：病院薬剤師、保険薬局薬剤師、薬薬連携に興味がある人 受講料：無料

参加登録 URL：<https://forms.gle/nKT4gCLqXea29koc9>

※Web視聴を希望された方には別途視聴等についてのご案内をお送りします。



●プログラム

14:45～15:00 製品紹介 日本化薬株式会社

総合司会：がん研究会有明病院 薬剤部 瀧口 友美 先生

開会の辞：一般社団法人東京都病院薬剤師会 会長/聖路加国際病院薬剤部 薬剤部長 後藤 一美 先生

三団体合同研修会代表挨拶：がん研究会有明病院 薬剤部 薬剤部長 山口 正和 先生

1-1. 15:10～15:25 基調講演 【現地開催・Web配信】

『東京都における薬薬連携推進委託事業への期待』

演者：東京都 保健医療局 健康安全部 薬務課 事業連携担当 鎌田 智之 先生

1-2. 15:25～15:40 基調講演 【現地開催・Web配信】

『薬薬連携委託事業と共通トレーシングレポートの作成・成果』

演者：スエヤス調剤薬局文京店 島田 淳史 先生

2. 15:40～16:40 特別講演 【現地開催・Web配信】

『JASPO症例の書き方からトレーシングレポートの記載スキルを身に付ける』

演者：日本赤十字医療センター 薬剤部 立田 真也 先生

—16:40～16:50 休憩—

3. 16:50～19:00 グループワーク 【現地開催のみ：定員24名 先着順】

『テーマ：トレーシングレポートのフォーマットと運用について考えてみる』

～トレーシングレポートをより有用なものとする為に～

司会：東京医療センター 薬剤部 副薬剤部長 小川 千晶 先生

閉会の辞：公益社団法人東京都薬剤師会 会長 高橋 正夫 先生

●受講認定（予定）：

- ・日本薬剤師研修センター 認定単位【Web配信のみ：申請中，現地：（講演＋グループワーク）：申請中】
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師【Web配信のみ：申請中，現地：（講演＋グループワーク）：申請中】
- ・東京都薬剤師会 薬剤師生涯研修認定制度【Web配信のみ：申請中，現地：（講演＋グループワーク）：申請中】
- ・JASPO 外来がん治療認定薬剤師制度【Web配信のみ：申請中，現地：（講演＋グループワーク）：申請中】

●現地参加の注意事項：

- ・本研修は、講演とグループワークの2部制となっています。Web参加の場合は、講演のみのご参加となります。現地参加の場合は、全てのプログラムを会場にて参加可能な方に限ります。なお、現地参加の定員は24名につき、先着順となります。
- ・遅刻、早退された場合、単位認定のシール配布は行いません。
- ・JASPO 外来がん治療認定薬剤師制度を希望される方は報告書提出が必要になります。
- ・日本薬剤師研修センター認定単位、東京都薬剤師会認定単位、日病薬病院薬学認定薬剤師は、いずれか1つ取得可能です。
- ・研修シール、受講証は郵送またはメールにてお送りします。
- ・連絡先：TEL 03-6838-8901 メール：shinpei.yokoya@nipponkayaku.co.jp
- ・災害や新型コロナウイルス感染症の影響等により研究会が中止になる場合は、東京都薬剤師会・東京都病院薬剤師会ホームページにてお知らせいたしますので必ずご確認ください。

現地会場アクセス

AP 東京八重洲

〒104-0031 東京都中央区京橋 1-10-7 K P P八重洲ビル7階

- JR線「東京駅」より徒歩6分
- 東京メトロ銀座線「日本橋駅」より徒歩5分
- 東京メトロ銀座線「京橋駅」より徒歩4分

